

令和7年度第1回社会教育委員会議 会議録							
開催日	令和7年8月7日(木)			開会時間	13時10分		
会 場	市役所5階 502会議室			閉会時間	15時00分		
委員の 出欠状況	齊 藤 俊 晃	欠	水 野 晶 子	出	◎久 米 隼	出	
	佐 野 一 機	出	鈴 木 敬一郎	欠	別 所 早 苗	出	
	柳 下 和 弘	出	富 澤 仁	出	田 口 剛 寛	出	
	富 谷 武 司	欠	伊 藤 芳 夫	出			
	中 根 敏 博	欠	○森 田 圭 子	欠			
	小見山 映 二	出	泉 常 夫	出	◎議長 ○副議長		
傍聴者	0 名						
事務局	【教育委員会】 石川教育長、横山教育部長 【生涯学習課】 細野課長、清水統括主査、中岡主査、大澤主事、中央公民館 長峰館長、坂下公民館 江口館長、南公民館 南雲館長、図書館 中島館長、図書館下新倉分館 小林館長、金澤生涯学習推進員、小林主事 【スポーツ青少年課】 奥山課長補佐兼統括主査						
議 題	1 議長・副議長の選出について 2 委員等の選出について ア 和光市図書館協議会委員の選出について イ 和光市人権教育推進協議会理事の選出について 3 令和7年度教育行政アクションプランについて 4 令和7年度事業計画について 5 社会教育推進に関する意見交換について 6 その他						

1 開会

2 委嘱式

3 あいさつ

○石川教育長

みなさま、こんにちは。教育長の石川です。

たいへん暑い日が続いておりますが、令和7年度第1回社会教育委員会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。また、皆様には、日頃より社会教育活動にご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、本年6月30日をもって、これまでの社会教育委員の任期が満了したことに伴い、和光市社会教育委員選出要領に基づき、各団体から新たな委員のご推薦をいただきました。

また、5月には公募期間を設け、市民から応募をいただき、新たに2名の方に市民公募委員をお願いし、今回、15名のうち3名の方々を新委員としてお迎えすることとなりました。

本日は、委嘱後の初めての会議ですので、議長・副議長の選出や令和7年度和光市教育行政アクションプラン、また、これに係る事業計画等について、各担当から説明させていただきます。

なお、今年度は、本市の教育の推進指針である「和光市教育振興基本計画」が期間満了を迎えることから、令和8年度からの「第2期和光市教育振興基本計画」の策定年度となります。本計画については策定委員会を立ち上げて策定を進めてまいりますが、この社会教育委員会議におきましても策定状況をご報告してまいりますので、委員のみなさまには、これまでの経験を活かし、ご意見や提案をいただきたいと考えております。

最後になりますが、社会教育は、地域社会の発展や市民の生涯学習の推進において重要な役割を果たしています。和光市教育振興基本計画の基本理念である「生涯にわたる自発的な学びと、豊かで健やかな人生の実現を支援する教育」の推進に向けて、みなさまのお力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

○事務局

市民参加条例第12条第4項の規定による会議公開及び要点記録による会議録の公開について説明。

4 自己紹介

委員自己紹介

事務局職員自己紹介

○事務局

社会教育委員の役割とは(資料1)について説明

5 議題

議題(1) 議長・副議長の選出について

・議長 久米 隼 委員

・副議長 森田 圭子 委員

○久米議長

みなさんこんにちは。

ただいま互選により議長として選出いただきました、久米隼でございます。議長という大役を仰せつかり、誠に身の引き締まる思いでおります。

今期、ご一緒させていただく委員の皆さまとともに、和光市の社会教育の発展に微力ながら尽力してまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、先ほど事務局より「社会教育とは」の話がございましたが、皆様ご理解いただけましたでしょうか。生涯学習と社会教育との違いも含めて幅広い理念であり、考え方でありますから、なかなか分かりづらいところです。私からは社会教育をとりまく近年の動向について、先程のご説明にもうひとつ追加でお伝えできればと思います。

皆さまご存知のとおり、我が国の教育は、政府の中央教育審議会(通称:中教審)という審議会が教育に関する重要事項の調査・審議を行っています。その中教審は、平成30年(2018年)に「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」という答申を発出しています。「社会教育」の表現を含むタイトルで発出されたものとしては実に40年以上ぶりで、非常に注目されました。

この答申の内容を踏まえて、私たち和光市の社会教育委員会議が令和3年度に取りまとめたのが

「和光市における学校・家庭・地域の連携・協働を支える社会教育の役割について」と題した答申です。

今日はその中でも私が大事だと思っている内容を少しご紹介したいと思います。この答申では、社会教育の特徴として次のように示されています。「社会教育は、そこでの学びを通じて個人の成長を期するとともに、他者と学び合い認め合うことで相互のつながりを形成していくものであることがその特徴といえる。」

この答申を参考にすれば、私たち和光市の社会教育委員会議においても、まず大事なものは、市内各所でご活躍されている社会教育委員の皆様同士はもちろんのこと、生涯学習課はじめ、本日まで出席いただいております社会教育に携わっておられる市職員の方々、市民の皆様も含めてお互いに理解し合い、相互の「つながり」を形成していくこと、これが大事になると思います。

そして、先ほど「行政と市民の橋渡しの役割」というお話が事務局の説明にも出てきましたが、私たち社会教育委員の役割として、市に対して一方的に意見を伝えるだけでなく、「ともに」それぞれの立場から、和光市の社会教育をつくっていくための建設的な議論を重ねていくというスタンスが大事なのだらうと思います。

限られた会議の間ではございますが、この社会教育委員会議をそのような場にしていきたいと思いますので、委員のみなさまには活発なご発言をお願いできればと思っていますところ です。

議題(2) 委員等の選出について

ア 和光市図書館協議会委員の選出について

・柳下 和弘 委員

○令和7年7月8日開催図書館協議会の報告(柳下委員)

第3次和光市図書館サービス計画の取組状況と評価について話し合いが行われました。

図書館の利用者拡大、サービス向上として、多目的トイレの設置とHPのリニューアルを行っていること、和光市の文化や歴史を掘り下げる講演、講座を多く実施していること、中高生を対象として自習室用に会議室を開放するなど、開かれた図書館という意味合いをもって活動を実施していることなどの説明がありました。また、図書館自体の老朽化が長く課題となっているので、今後も改修修繕をしていくという内容で評価されています。その他の施策、取り組みについても概ね適切であるという評価がされました。

イ 和光市人権教育推進協議会理事の選出について

・別所 早苗 委員

議題(3) 令和7年度教育行政アクションプランについて

(資料2 令和7年度和光市教育行政アクションプラン)

ア 生涯学習事業について(生涯学習課長)

○基本施策7「児童や青少年の居場所づくり」(P.11)

・小中学生を対象とした講座の実施や、自習室の開放事業を行い、居場所づくりに取り組んでいます。

○基本施策8「生涯学習の振興」(P.12)

- ・公民館でのサークル活動の支援や、市民講師の登録・活用を行っています。
- ・公民館・図書館において適切な修繕を実施しています。

・今年4年目を迎える地域学校協働活動は、地域の方々の協力を得て、小中学校の授業の支援等を行っているところです。

○基本施策9「歴史的・文化資源の保存・活用と創造的な文化の振興」(P.13)

・午王山遺跡の発掘調査を進めております。

・民家園の茅葺屋根の修繕を行い、20周年に向けて準備を進めております。

イ スポーツ青少年事業について(奥山課長補佐兼統括主査)

○基本施策7「児童や青少年の居場所づくり」(P.11)

・指標目標に青少年育成関連団体と人材数としております。各事業への参加人数が増えており、数値を上方修正しております。

・人が集まる事業と集まらない事業の二極化があるため、魅力ある事業を実施していけるよう青少年育成関連団体と相談しながら実施してまいります。

○基本施策10「スポーツ・レクリエーション活動の推進」(P.14)

・指標の目標としているスポーツ施設延べ利用者数と、登録団体数としていますが、コロナ前の数字に回復してきているため、数値を見直し上方修正しています。

・主な取組みについては、施策1「スポーツ施設利用促進」、施策2「スポーツ施設の維持管理」となります。

・スポーツ施設の利用促進については、総合体育館、スポーツアイランド、市民プールは、指定管理者による管理運営で、各種教室や自主事業を実施しています。市民ニーズに合った事業展開となるよう、指定管理者と協議調整をおこない、利用者拡大に努めます。

・スポーツ施設の維持管理については、老朽化している施設もあるため、施設ごとに維持管理、修繕計画の見直しをおこない、安全な施設を提供するため、対策を講じていきたいと考えております。

・施策4「参加しやすいイベントの企画・開催」では、スポーツの日に気軽にスポーツに親しむ事ができるよう、わこうスポーツ祭りと BOSAI フェアを同時に開催する体験型イベント形式で実施します。今年も10月のスポーツの日に開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

議題(4) 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について

(資料3 令和6年度事業報告・令和7年度事業計画)

(○:令和6年度事業報告、●:令和7年度事業計画)

ア 生涯学習担当(清水統括主査)

○No.6「子ども教室」、No.7「わこうっこクラブ」(P.1)

・わこうっこクラブは、市内9校の小学校の余裕教室等を活用し、児童が教育サポーターの見守りのもと、宿題・室内遊び・外遊び等をして、放課後や、夏休みなど学校の長期休業中に安全に過ごすことができる、こどもたちの居場所を提供する事業です。もともとは市直営の事業として開始したのですが、令和3年度からは指定管理者制度により、民間事業者が管理運営を行っていただいております。

・子ども教室は、わこうっこクラブの中で、毎年、8月を除く6月から3月の間、毎月2回程度実施している、プログラム参加型の教室です。内容は、工作教室、理科実験教室、英語教室、ドッジボールやバスケットボール・フットサルなどのスポーツ教室、ミニコンサートなどを、地域の方々に協力いただき開催しております。令和6年度は「子ども姿勢ヨガ」や「ポッチャ」などの新たなプログラムが実施されま

した。

○No.9「子ども大学わこう」(P.1)

・昨年度は新たに JR 東日本大宮支社様、埼玉りそな銀行様の協力を得て、キャリア教育につながる内容で講座を開催することができました。また、埼玉県県の県政出前講座を利用した地震対策の講座を開催しました。

●No.9「子ども大学わこう」(P.2)

・今年度は、株式会社レーマン様、十文字学園女子大学様、裁判所職員総合研修所様、ソルクリエイト株式会社様にご協力をいただきます。株式会社レーマン様には、チョコレートの歴史や作り方についての講座、十文字学園女子大学様には中央公民館の体育室で「動いて、笑って、こころとからだを育てよう！」というテーマの講座、裁判所職員総合研修所様には、裁判所書記官・家庭裁判所調査官の仕事について教えていただきます。ソルクリエイト株式会社様には「やってみよう！AI とプログラミングのふしぎな世界」というテーマで、プログラミング教室をお願いしております。

●No.10「和光市民大学」(P.2)

・市内には国の機関が多く存在しますが、その知的資源を地域に公開していただくことによって、高度で専門的な学習機会を市民に提供することを目的として開催しております。

・今年度も、埼玉病院、国立保健医療科学院、理化学研究所、裁判所職員総合研修所、司法研修所、税務大学校から講師をお招きして、講座を開催します。

●No.17「地域学校協働活動」(P.2)

・今年度で開始から4年目となります。

・学校の依頼に基づき、地域の方々の協力を得て、子どもたちの学びや成長を支える取組を進めております。具体的には、家庭科などの授業の支援や定期テスト前の学習支援、公民館のサークル等によるクラブ活動の支援、学校の環境整備などの活動を行っております。

イ 文化財保護担当(中岡主査)

●No.1「確認調査(試掘)等」(P.4)

・市内全域の埋蔵文化財包蔵地について、開発等の前の事前調査として、依頼に基づき実施いたします。

●No.2「本発掘調査」(P.4)

・No.1の「確認調査(試掘)等」を実施し、遺構等が確認され、開発等で失われてしまうことが明らかであった場合は、本発掘調査によって記録保存の措置をとります。こちらは随時実施いたします。

●No.4「埋蔵文化財調査報告書作成」(P.4)

・No.2「本発掘調査」で実施した発掘調査の報告書を作成する事業です。

・今年度は2冊の発行を予定しております。

●No.5「市指定文化財の指定について」(P.4)

・昨年度は、越後山遺跡出土ヒスイ大珠及び越後山遺跡出土種子庄痕土器の文化財指定を行いました。今年度も引き続き、新規文化財に指定すべきものの調査、指定文化財の保護に努めてまいります。

●No.7「和光市デジタルミュージアム管理運営」(P.4)

・内容の充実に努めるほか、紀要として、文化財担当者等による専門的な研究内容の発表や、研究成果などの発表を行う予定です。

●No.8「文化財パトロール」(P.4)

・市内の各種文化財について、大雨、台風等による影響等がないか、また未届の工事等が行われていないか、随時パトロールを実施いたします。

ウ 中央公民館事業(長峰館長)

●三館共催事業 No.3「自習室開放」(P.6)

・既に7月22日から自習室開放が始まっています。小中高生、時々大学生も来館して、ロビーや研修室等で勉強している姿が見られます。昨年度よりも人数が多いように感じています。

○令和6年度の中央公民館は、約10か月間の雨漏り改修工事等の影響により、講座開催が少なくなっております。

○No.5「夏フェス 2024IN 中央公民館」(P.5)

・6年度事業の目玉事業として、『夏フェス 2024IN 中央公民館』を開催しました。こちらの事業は公民館の認知度向上と、多世代間交流、小中学生の居場所づくりを目的とし、第二中学校区地域学校協働本部との共催事業として、十文字学園女子大学、和光国際高校、和光第二中学校、公民館利用団体、地域の皆様のご協力をいただきました。プログラミング、ドローン体験、AI 塗り絵、謎解き、工作、クッキング等様々な催し物を実施し、大いに盛り上がりました。

●No.4『不登校支援事業』(P.7)

・この事業は、学校へ行きづらさを感じている子どもを対象とし、学校教育課と教育支援センター、公民館が連携し、子ども達が事業を通じて得た体験から自己肯定感を育て、自立に向けた環境を整備するとともに、社会との交流を目的としています。将来的には、学校への復帰を選択できるようになることも視野に入れながら、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりと地域の大人たちが支援に関われる仕組みづくりを目指します。内容の詳細はこれからになりますが、小学生はプログラミングを中心とした事業、中学生は動画編集や勉強の弱点補習、AI を活用した面接支援等を検討しています。事業は9月下旬スタートを予定しています。

エ 坂下公民館(江口館長)

●坂下公民館では、対象年代ごとにさまざまな事業を行っており、いずれの事業も地域の人材・資源を活用して実施しております。

●1「少年・親子対象事業」

・No.2「子育てサロン」(P.10)

子育てに悩んでいる方に、地域とのつながりをつくるきっかけの場にしていただくため、子育て支援活動団体と協働で毎月実施しています。

・No.3「収穫体験」(P.10)

和光市北部の地域資源である多くの農地を活用し、農家さんにもご協力いただきながら、食育と農業を学ぶための収穫体験を行っています。

・いずれの講座も学校以外での学びというところに着目し、夏休みや冬休みの期間を活用して参加していただけるよう企画しています。

●2「一般対象事業」(P.10)

・坂下公民館の近隣地域で活躍する方々を講師としてお呼びし実施しています。

・地域の人とのつながりをつくりながら学習していける事業を目指し、進めていきます。

●公民館まつり(P.10)

・公民館で活動されている方々の学習の成果を発表する場として開催しています。令和5年度まではコロナの影響で縮小開催していましたが、令和6年度から本来の規模で開催しています。

オ 南公民館(南雲館長)

○1「少年・親子対象事業」(P.11)

・インディアカ体験教室は、子どもにニュースポーツを体験してもらおうということで企画いたしました。

・WRIP サイエンス&ケミカル WEEK として、和光市南にあります和光理研インキュベーションプラザ内の、理研との共同研究を行っている専門的な企業の方をお呼びして講座を行いました。

・白子川わくわく体験ツアーについて、普段は施錠している白子川わくわくパークという公園があるのですが、地域の団体さんのご協力のもと、イベントの時には開放していただき、子どもから大人の方まで川遊びや虫取り等を体験していただきました。

・和太鼓体験教室では、3月29日に白子小学校のさくらまつりで練習の成果を披露しました。

・親子でトライ！野外調理&ゲーム講座では、ボーイスカウトの方を講師にお呼びし、ご協力いただきました。

○6「南公民館まつり」(P.12)

・第39回の開催ということで「サンキュー」をテーマに盛大に開催しました。

●令和7年度も、昨年度盛況であった企画を中心に計画しております。

・スポーツ入門教室では、モルックという新しいスポーツを子どもから大人まで体験していただくと考えております。(P.13)

・8月30日に、コンサートと花火を同時に楽しんでいただくイベントを予定しております。花火は各家庭から手持ち花火をご持参いただきます。最近ではマンションも増え、近隣では花火ができないというひとつの地域課題の解決に繋がればと考えております。

・南公民館まつりは第40回を迎えますので、盛大に開催できればと思っております。また、泉委員には実行委員長を務めていただきます。皆様におかれましても、公民館3館では色々なイベントを開催しておりますので、是非お越しいただき、公民館の魅力を感じていただければと思います。(P.13)

カ 図書館本館(中島館長)

●令和4年度に策定した令和5年度～9年度まで5年間の計画である「第3次和光市図書館サービス計画」及び「第4次和光市子ども読書活動推進計画」に基づきサービスを行っていきます。資料を提供することを基本に、地域の文化をつくる図書館、地域交流の場としての図書館を目指していきます。

●令和7年度は絵本とお話の会 等児童向け事業や市民図書館講座等大人向け事業等合わせて27事業を実施予定です。

●8「図書館まつり」(P.17)

・10月第四土曜日と日曜日に開催いたします。今年は、和光市出身の児童文学作家、大石真氏が生誕100年を迎える年になりますので、関連の企画を調整しているところです。

キ 図書館下新倉分館(小林館長)

●令和7年度は20事業を予定しています。

●分館独自の事業として、7「ぬいぐるみのおとまりかい」、13「図書館でボードゲーム」、20「図書館でみつけよう！夏休み自由研究」などがあります。(P.21)

●下新倉分館は複合施設のため、他の施設と合同の事業も開催しております。

・12「ふれあいまつり」は児童館、学童クラブと合同の催しで4月29日に開催しました。図書館では、まちがいさがしとおはなし会を実施しました。合計327名の参加があり、多くの方に楽しんでいただくことができました。(P.21)

・10「サマーフェスタ」は近隣自治会、下新倉小学校、児童館、学童クラブとの合同夏祭りで、8月2日土曜日に開催し、図書館では「図書館の紙芝居屋さん」で参加しました。(P.21)

●事業とは別に、下新倉小学校の朝の読み聞かせに下新倉小学校のボランティアとともに職員が2名ずつ参加し、絵本の読み聞かせを行っています。また、下新倉小学校の児童へ20分休み、昼休みの貸出や長期休暇前の貸出を行うなど、小学校との連携した取り組みもおこなっています。

ク スポーツ青少年課(奥山課長補佐兼統括主査)

○令和6年度生涯スポーツ振興事業につきましては、12の事業を実施いたしました。特に大きな問題もなく終了いたしました。

○No.5「わこうスポーツまつり」(P.23)

・初年度は1,100人程の参加でしたが、令和6年度は2,600人程参加していただき、非常に盛んに盛り上がることができました。

●令和7年度生涯スポーツ振興事業につきましては、市主催事業、スポーツ推進員事業、スポーツ協会との共催事業等を合わせて10の事業を予定しています。7月までの事業(No.1、2)は予定どおり実施し、十日町市とのスポーツ交流会では暑い中、楽しく交流をしており、子供たちの笑顔を見ることができました。今後実施の事業につきましても、順調に準備を進めています。(P.24)

○令和6年度青少年事業について、12の事業を実施いたしました。

○No.11「親子たこづくり」、12「たこあげ大会」(P.25)

・ボーイスカウトの小見山委員にもご協力いただき、特に問題もなく終えることができました。

●令和7年度青少年事業については、各青少年健全育成関係団体が主催する17の事業を予定しています。特に青少年相談員協議会では、年間を通して同じ小学生に参加してもらうジュニアスクール型を取り、相談員との交流を増やす試みをしています。また、直近ではNo.6の夏季スポーツ大会を来週末に実施します。200人程の子どもたちが参加予定です。(P.26)

○久米議長(議事進行)

皆さんからご質問やご意見等あれば伺いできたらと思いますが、いかがでしょうか。

無いようでしたら、私からご質問させていただきます。令和6年度の図書館まつりは何人くらいの方のご参加があったのでしょうか。

○図書館(中島館長)

土曜日が750人、日曜日が1,200人、合わせて約2,000人弱の参加がありました。

○久米議長(議事進行)

ありがとうございます。

報告の中で、社会教育団体のひとつであるボーイスカウトのご活躍が各所で報告されましたが、小見山委員いかがでしょうか。

○小見山委員(意見)

ボーイスカウトは縦割りの第二の学校と位置づけています。活動はスカウトの訓練とボランティアです。ボランティア活動は自分たちで企画することは少し難しいので、呼んでいただければ頑張ってお手伝いさせていただきます。

今度の南公民館の講座は、高校・大学のスカウトがメインでお手伝いに行きますので、よろしくお願いいたします。

○南公民館(南雲館長)

冬に開催いたしますので、またよろしくお願いいたします。

○久米議長(議事進行)

今の事例のように、行政と市民団体とがともに手を携え、社会教育を進めていけたらいいなと思っております。また新たな事業等も展開されており、私自身も嬉しく思います。

数多くある事業報告の中で人数が書いてあるもののうち、公民館まつりと図書館まつり、スポーツまつりの3事業だけでも、合わせると、なんと1万人を大きく超える市民の皆さんが参加しています。和光市の人口が8万5,000人程とすると、これだけの人が社会教育の活動に参加している、社会教育を通じてつながりをつくらうとしているということが見えるのではないかと思います。大変魅力的で素晴らしい事業が展開されていると評価できると思いますし、また、もっと参加人数を増やすにはどうしたらいいかということを考えていけたらと思います。また、アクションプラン、事業報告、事業計画をご報告いただきましたが、市役所の皆様には引き続き事業の推進をお願いするとともに、私たちも市民の皆様とともに事業を展開していけるように頑張っていきたいと考えております。

議題(5) 社会教育推進に関する意見交換

～委員自己紹介～

○佐野委員

新倉小学校長の佐野でございます。色々な取り組みをされている中で、子ども科学教室について、とてもすごい取り組みだと思うのですが、参加人数を見ると13人ともったいない感じがします。日付も12月24日だとこれくらいの人数になってしまうと思いますので、何かしらの工夫でもっと広がってくるのかなと思います。

また、文化財保護事業の中で、午王山遺跡の活用とあります。子どもたちにとっても見る価値のあるものでもありますので、もっと見学等で親しめるようにしたいのですが、学校を通してですとなかなか簡単にはいきません。どうにか活用できるといいなと思いながらお話を聞かせていただいております。

○柳下委員

事業報告と事業計画を聞いて、365日ほぼ何かの事業をやっているのではないかと思うほど、多くの事業をやっているのだと感じました。

前年度の事業をどのようにブラッシュアップできるかが大事だと思います。どうブラッシュアップするか方法はいくつかあると思いますが、まずは周知徹底というところで、市民の皆様に事業の概要を知っていただくこと、市の事業であることを知っていただくことが1番大事なのかなと考えます。

事業を維持するだけでも大変だと思いますので、できることは協力させていただきたいと思います。

○小見山委員

社会教育委員は4期目になります。

ボランティア活動は、今は無くなりましたが児童センター祭りに初回から最終回まで全面協力しました。また古民家まつりも数年参加させていただきました。

これからもあちこち顔を出していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

○水野委員

市P保連といたしましては、市民まつりで第二中学校の体育館を使ってふれあい広場を開催します。昨年度の会議でも是非宣伝していただきたいをお願いしたところです。メイン会場に比べて、どうしても認知度が低い参加人数が少なかったように感じました。PTAがある各校のご協力を得て、子どもたち向けに無料のイベントを開催しております。PTAの方々はボランティアで活動しておりますので、多くの方に来ていただけますと大変励みになります。

私個人といたしましては、第二中学校の地域コーディネーターをしております。今年も引き続き中央公民館様と一緒に周知活動ができればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○富澤委員

民生委員といたしましては、子どもの居場所づくりというのが関心のある議題になるのですが、公民館や市役所でも子どもの居場所づくりに関する事業を色々行っていると思います。

これからも子どもの居場所づくり事業について、公民館を中心に進めていただければと思います。

○伊藤委員

地域学校協働本部も一緒にやらせていただいております。

自治会としましては、高齢者、そして子どもたちを大事にしようということで組織・運営しております。昨年、子どもあんしん部でアンケートをとって、子どもの意見を聞いていたと思います。私たちも子どもたちはどんな遊びをしたいのかなどの話を聞いてきました。また、中央公民館で、第三小学校の子どもたちと事業を行いました。地域で育つ子どもたちのためにこれからも活動したいと思います。

○泉委員

各事業、色々バラエティに富んでいる印象です。それぞれを見ていてひとつ思うのは、図書館・公民館等含めて、縦割りではなく、横のつながりを中心としたPRのしかたを検討してもいいのではないかと思います。各施設で、今どこでどんなイベントをしているかがわかるようなPRができるといいと思います。また、方法は色々あると思いますが、道徳教育・人権教育もより強く入れていった方がいいのではないかと感じました。

南公民館まつり、先ほどもお話がありましたが、今回が40回目ということで盛大に開催する予定です。皆様是非いらしてください。

○別所委員

活動報告・計画から、充実したイベントが行われているということがよくわかりました。色々なイベント・企画に沢山人が来ているのはとても素晴らしいですが、その中からそれを担っていく人たちを育てていかないと、いつまでも社会教育が与えられるものにしかありません。そこを市民として自覚していないといけないと思います。社会で自分たちも奉仕しながら楽しむ、誰かに何かをしてもらったら次は返していくという考え方を育てていくことが、社会教育としてのひとつの視点なのかなと思いました。

○田口委員

魅力的なイベントが和光市で行われているということが一市民として理解できましたし、自分自身もそのようなイベントに参加したいと思いました。

自宅の近くに坂下公民館があって時々どんな事業をしているのかとホームページを見たりするのですが、今回の事業報告では全然知らないことばかりでした。情報を得ようとアクセスしているのですが十分に知ることができていないことがわかりましたし、一方で色々な魅力的なイベントを周知していくこともひとつの課題なのかなと思いました。参加されている多くの方々がどのように感じて、どのように評価しているのかということも把握していく必要があるのではないかと感じました。

○久米議長(議事進行)

ありがとうございました。少しまとめさせていただくと、事業全体に関しては魅力的であると高く評価されているコメントが多かった一方で、それをどう市民に伝えていくのかについて、皆様からご意見が多かったように感じています。子どもの居場所、地域学校協働活動、このような地域とのつながりを今年度重点的に見ていく必要があるのかなと、皆様からのコメントを聞いて感じたところです。

最後に社会教育を横のつながりで考えていくというのも大事なかなと思いました。公民館や図書館の話もありましたが、我々社会教育委員会議においても、これだけ沢山の団体の方が集まっていたので、横のつながりで社会教育のこれからについて考えていければと思います。

せっかくいただいた皆様からのご意見ですので、今後具体的に検討していければと思っておりますし、事務局におかれましても是非事業の参考にしていただければと思います。

議題(7)その他

○事務局(清水統括主査)

今年度は、本日を含め4回の会議開催を予定しております。

各回の主な審議内容等をお示ししておりますので、今年度の見通しをお持ちいただければと思います。第2回は10月7日火曜日に開催いたします。内容は、1つが研修会として、委員のみなさまが所属されている団体の活動内容等についてご紹介いただき、意見交換を行いたいと考えております。

事務局のほうでA4用紙1・2枚程度のシートを作成いたしますので、そちらに団体の概要や活動内容等についてご記入いただくか、リーフレットなどの資料がありましたら、そちらを提供していただく形でお願いできればと思います。詳しくは後日改めて、ご通知差し上げますので、ご多忙の折、お手数をお

かけますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

また、本日、冒頭の教育長からの挨拶の中で、今年度は第2期和光市教育振興基本計画の策定年度となるため、本会議においてもご意見やご提案をいただきたいというお話をさせていただきました。第2回の会議の際に、その計画の素案をお示し、策定状況についてご報告させていただければと考えております。なお、会議の場ですぐにご意見を出していただくのはなかなか難しいと思いますので、10月下旬頃までに、書面やメールなどで事務局に提出していただく形をとらせていただきたいと思います。

第3回は、12月中旬から下旬の開催を予定しております。現在の予定では、12月上旬頃に、教育振興基本計画のパブリックコメント実施に向けた計画案ができますので、このタイミングでまたみなさまに策定状況のご報告をさせていただきたいと考えております。

第4回は来年の3月下旬を予定しております。ここでは完成した教育振興基本計画をお示しする予定です。また、毎年お願いしております、次年度の社会教育関係団体への補助金交付案についてご審議いただきます。そして、令和8年度の社会教育委員会議進行計画(案)について検討していただき、次年度の会議へとつないでまいります。

○久米議長(議事進行)

ありがとうございます。皆様からご質問はございますでしょうか。

第2回の研修会の中では、皆様のご所属団体についてご紹介いただくということでよろしいでしょうか。これこそ、横のつながりをつくるいい機会だと思いますし、こういうところで連携していきたいということを提案していくのもよいと思います。あわせて、公民館や図書館の皆様にも是非、社会教育団体の皆様にこういうところで協力してほしいということを発表していただいて、お互いに協力してほしいところを出し合うような会にできればと思っております。

また、第2期和光市教育振興基本計画についても皆様と意見交換ができればと思います。

それでは、本日の審議内容はすべて終了いたしました。これにて、議長の任を離れさせていただきます。皆様のご協力をいただきありがとうございました。

○事務局(清水統括主査)

久米議長、議事を進行いただきありがとうございました。

本日の会議の中でみなさまからいただきましたご意見につきましては、今後の社会教育関連事業の推進に反映できるよう検討してまいります。

会議録公開に関する今後のスケジュールですが、この後、事務局では、本日の会議の会議録を作成し、各委員のみなさまに会議録の確認をしていただいた後、市ホームページに掲載いたします。

なお、第2回社会教育委員会議を10月7日(火曜日)午後1時30分から、市庁舎会議室にて計画しております。後日、文書にてご通知いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして会議を終了いたします。本日は長時間に渡り、誠にありがとうございました。

6 閉会